

# 平成22年度 杉並区事務事業評価表

事務事業名		NPO等の活動の推進			款	3	項	1	目	1	事業	9	整理番号	59					
担当部課名		区民生活部地域課			係名	NPO活動支援担当			連絡先電話番号	3312-2381		昨年度整理番号	58						
上位施策No・施策名		51 NPO・ボランティアなどが活動しやすい環境整備			予算事業区分				既定事業										
事務事業の概要	事業開始	平成	▼	14	年度	<input checked="" type="checkbox"/>	実施計画事業		分野	4	政策番号	5	施策番号	1	事業コード	3,4	<input type="checkbox"/> 行革計画事業 <input type="checkbox"/> 主要事業		
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人	<input type="checkbox"/> 世帯	<input checked="" type="checkbox"/> 団体	<input checked="" type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 内部管理	区民・NPO・ボランティア・学識経験者及び事業者									根拠法令等	(1) 杉並区NPO・ボランティア活動及び協働の推進に関する条例 (2) 杉並区NPO等活動推進協議会規則		
	事業の目標	(対象をどのような状態にしたいのか) NPO等が活動しやすい環境を整え支援することで、新たな公共の担い手となるNPOを育成するとともに、区・NPO等との協働の推進を図り、豊かで活力ある地域社会を築きます。										活動指標名(式)	(1) NPO・ボランティア活動等相談件数 (2)						
	活動内容	(事務事業の内容、やり方、手順) ○NPO等の活動環境を整えるための、すぎなみNPO支援センターが行う相談業務等の運営委託 ○区民の地域活動への参加促進等を目的とした、地域活動ネットの運営支援 ○NPO支援基金の運営及び普及啓発 ○ボランティア団体等の活動を支援するための、ボランティア・地域福祉推進センター業務の運営支援										成果指標	※(代)=適当な指標がない場合の代替指標						
区分		単位	19年度		20年度		21年度		22年度		目標値に対する21年度の達成率%	計画に対する21年度の達成率%							
			実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	(目標値)									
指標	活動指標(1)	①	件	1,919	2,500	2,612	2,700	2,086	2,800	74.5	77.3								
	活動指標(2)	②																	
	成果指標(1)	③	団体	279	290	290	300	306	320	95.6	102.0								
	成果指標(2)	④																	
総事業費・コスト把握	事業費	⑤	千円	46,227	47,952	45,630	47,053	45,488	43,037	21年度予算執行率%		96.7							
	(内)投資的経費等	⑥	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項									
	(内)委託費	⑦	千円	25,977	26,590	26,055	25,869	25,610	24,700										
	職員数(常勤 非常勤)	⑧	人	3.15 0.00	2.49 0.00	3.26 0.00	3.26 0.00	3.07 0.00	2.00 1.00										
	人件費	(内)常勤職員分(超勤分含)	⑨	千円	28,791	22,535	29,503	28,946	27,259	17,758									
		(内)非常勤職員分	⑩	千円	0	0	0	0	0	2,793									
	総事業費⑤+⑨+⑩	⑪	千円	75,018	70,487	75,133	75,999	72,747	63,588										
	単位あたりコスト((⑪-⑥)÷①)	⑫	円	39,092	28,195	28,765	28,148	34,874	22,710										
	財源	受益者負担分	⑬	千円	0	0	0	0	0	0									
		国からの補助金等	⑭	千円	6,021	0	0	0	0	0									
都からの補助金等		⑮	千円		0	0	0	0	0										
その他の補助金等		⑯	千円		6,139	4,805	6,150	5,026	5,145										
特定財源計(⑬+⑭+⑮+⑯)		⑰	千円	6,021	6,139	4,805	6,150	5,026	5,145										
差引:一般財源(⑰-⑬)		⑱	千円	68,997	64,348	70,328	69,849	67,721	58,443										
受益者負担比率⑬÷⑪		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0											

※19年度の国からの補助金等欄の金額は都からの補助金等、その他の補助金等を含む

# 平成22年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 59

21年度の事業実施状況	内容	規模	単位		事業費(千円)
			単	位	
(1)主な取組み ※(執)(細)は、事業費の内訳として会計上設定している項目	すぎなみNPO支援センター運営(細)				24,404
	すぎなみ地域活動ネット運営支援(執)				4,781
	NPO団体支援助成事業(細)	16	件		3,022
	ボランティア活動支援事業補助金(細)				2,875
	その他(報酬・維持管理・事務費ほか)				10,406
(2)事業実績	NPO支援センターでは、各種相談事業・講座開催のほか、各種フォーラムを開催しました。地域活動ネット運営のため、運営委員会を毎月開催し、サイト運営に関する検討を行うとともに、操作説明会・個別相談会を実施して、利用促進を図りました。NPO団体支援助成は、審査の結果、16団体に助成しました。また、NPO支援基金の普及啓発として、「すぎなみNPOフェスタ」を開催したり、一定額の寄附を商品価格に上乗せして販売する「なみすけゴーフレット」等を地域のイベントでPRしました。				
事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	平成14年4月「杉並区NPO・ボランティア活動及び協働の推進に関する条例」を制定し、「杉並区NPO支援基金」を創設しました。またNPO等の活動及び協働の推進に関し必要な審議等を行うために「杉並区NPO等活動推進協議会」を設置しました。平成17年「すぎなみ地域活動ネット」稼働、平成18年「すぎなみNPO支援センター」「杉並ボランティア・地域福祉推進センター」を設置しました。区内NPO法人数 平成14年度末 103 → 平成21年度末 306			
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	NPO等団体から、活動・事業の拠点の確保、区の広報への情報掲載、イベントの参加・後援、機材の貸出、補助金・助成金の確保等への要望があります。			
	今後の予測	NPO団体の活動が定着する中、NPOがより質の高い活動を展開していくための支援が求められることが予測されます。			
事業のあり方点検	左の理由または具体的内容				
	(1)施策への貢献度は大きいか 貢献度 中(理由→)	NPOの立ち上げを支援するという役割は十分に果たしましたが、すでに活動しているNPO等への支援は不十分であるといえます。			
	(2)①現在の事業費で成果を向上させることができるか ある程度できる(②↓) ②成果向上のための方策 手段・方法の変更(具体的内容→)	NPO等が質の高い活動を展開するための支援として、NPO支援センターの相談業務等の充実を図るとともに、地域大学との連携を強化して、地域大学修了生をNPO活動へ繋げる支援を実施します。			
	(3)受益者負担の見直し余地は ない(理由→)	事業内容が、公共的サービスを担うNPO等への活動支援であることから、今以上の受益者負担は困難です。			
	(4)コストを下げる余地はあるか ある[その他](具体的内容→)	NPO支援センターと地域大学の連携を強化し、一体的運営を行うことで、効率化を図ります。			
協働等点検	(1)協働等は実現しているか 十分に実現している	(2)協働等の相手 NPO・ボランティア・市民活動団体((3)へ)			
	(3)協働等の形態 委託[業務量の50%以上に相当]	(4)協働等の今後のあり方 推進			
評価と課題	NPO支援センターは、重点課題であったNPO法人の立上げ支援の機能を果たし、区内NPO法人数は目標である300団体を超えるなど、成果をあげています。今後は、NPOがより質の高い活動を展開するための支援事業に重点化を図るとともに、更なる地域人材の育成に向けて、地域大学修了生を地域活動に繋げる支援等を、NPO支援センターと地域大学が一体的に進めていく必要があります。				

改善・見直しの方向(中長期)	成果:	<input type="radio"/> 増	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 減	コスト:	<input type="radio"/> 増	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 減	
	(1)前年度の改革案の取り組み状況(22年度予算を削減または増額している場合、関連する新規事業がある場合にはその概要も明記)	NPO等活動推進協議会内に設置した「NPO等活動推進のあり方検討部会」で、「NPO等活動支援のあり方について」及び「これからのNPO支援基金助成制度について」の各報告書をまとめました。この報告書に基づき、NPO支援センターの運営事業者をプロポーザルで公募し、最も評価の高い事業者を選定しました。また、すぎなみ地域大学との連携強化を図るため、今年度の組織改正を行いました。							
	(2)改革案の概要(いつまでに、どうかたちに) ※事業のあり方点検欄を踏まえて記入	平成21年度に行ったNPO活動支援のあり方検討に基づき、すぎなみ地域大学とNPO支援センターが連携して、人材育成から地域活動まで一体的な支援を行っていきます。さらに22年度は、地域大学とNPO支援センターの役割を整理し、統合も視野にした組織のあり方を検討します。							
	(3)改革案を実施するにあたっての阻害要因と克服方法								
23年度方針	(1)23年度予算見積の方向性	<input type="radio"/> 大幅増	<input type="radio"/> 増	<input checked="" type="radio"/> 増減なし	<input type="radio"/> 減	<input type="radio"/> 大幅減	<input type="radio"/> 予算なし		
	(2)理由	すぎなみNPO支援センターとすぎなみ地域大学の役割の見直しにより、効率的な運営を図ります。							

## 平成22年度 杉並区事務事業評価表

事務事業名		すぎなみ地域大学の運営		款	3	項	1	目	1	事業	10	整理番号	60						
担当部課名		区民生活部地域課		係名	すぎなみ地域 大学担当		連絡先 電話番号	3312-2381		昨年度 整理番号	59								
上位施策No・施策名		51 NPO・ボランティアなどが活動しやすい環境整備		予算事業区分		既定事業													
事務事業の概要	事業開始	平成	▼	18	年度	<input checked="" type="checkbox"/>	実施計画事業	分野	4	政策 番号	5	施策 番号	1	事業 コード	3	<input checked="" type="checkbox"/>	行革計画事業	<input checked="" type="checkbox"/>	主要事業
	対象	<input checked="" type="checkbox"/>	個人	<input type="checkbox"/>	世帯	<input type="checkbox"/>	団体	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>	内部管理	根拠 (1) すぎなみ地域大学運営要綱 法令等 (2)							
	事業の目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	○講座受講者が様々な分野において、地域活動に参加し、新たな公共サービスの担い手として、積極的に活動する人材を育てていきます。										活動指標名(式) (1) 実施講座数 (2) 受講者数(修了基準を定めていない講座を除く)							
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	○地域活動に必要な知識や技術を付与し、区との協働事業の担い手等につなげることを目的とした講座の開催										成果指標 ※(代)=適当な指標がない場合の代替指標 成果指標名(1) 地域活動参加者数 算定式・指標の説明等 修了基準を定めていない講座を除く 成果指標名(2) 算定式・指標の説明等							
区分		単位	19年度		20年度		21年度		22年度		目標値に対する21年度の達成率%	計画に対する21年度の達成率%							
			実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	(目標値)									
指標	活動指標(1)	①	本	24	30	31	35	39	35	111.4	111.4								
	活動指標(2)	②	人	764	900	918	1,050	1,159	1,050	110.4	110.4								
	成果指標(1)	③	人	497	540	611	630	763	630	121.1	121.1								
	成果指標(2)	④																	
総事業費・コスト把握	事業費	⑤	千円	23,032	38,542	26,875	40,768	22,426	36,883	21年度予算執行率%		55.0							
	(内)投資的経費等	⑥	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項 区直営講座の増加により、講師謝礼・講座運営経費等に残が生じた。									
	(内)委託費	⑦	千円	12,611	27,117	20,851	28,707	17,151	26,547										
	職員数(常勤 非常勤)	⑧	人	2.29   0.25	2.00   1.00	2.37   1.00	2.00   1.00	2.20   1.00	2.00   1.00										
	人件費	(内)常勤職員分(超勤分含)	⑨	千円	20,931	18,100	21,449	17,758	19,534	17,758									
		(内)非常勤職員分	⑩	千円	693	2,800	2,800	2,793	2,793	2,793									
	総事業費⑤+⑨+⑩	⑪	千円	44,656	59,442	51,124	61,319	44,753	57,434										
	単位あたりコスト (⑪-⑥)÷①	⑫	円	1,860,667	1,981,400	1,649,161	1,751,971	1,147,513	1,640,971										
	財源	受益者負担分	⑬	千円	1,281	1,875	1,940	2,125	2,664	2,125									
		国からの補助金等	⑭	千円	0	0	0	0	300	0									
都からの補助金等		⑮	千円		0	0	0	2,564	0										
その他の補助金等		⑯	千円		0	0	0	0	0										
特定財源計 (⑬+⑭+⑮+⑯)		⑰	千円	1,281	1,875	1,940	2,125	5,528	2,125										
差引:一般財源(⑰-⑬)		⑱	千円	43,375	57,567	49,184	59,194	39,225	55,309										
受益者負担比率⑬÷⑪	⑲	%	2.9	3.2	3.8	3.5	6.0	3.7											

※19年度の国からの補助金等欄の金額は都からの補助金等、その他の補助金等を含む

# 平成22年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 60

21年度 の事業 実施 状況	(1)主な取組み  ※(執)(細)は、事業費の内訳として会計上設定している項目	内 容	規模	単位	事業費(千円)
				すぎなみ地域大学の講座企画、受講者募集、講座運営	39
		その他 ( )			0
	(2)事業実績	平成21年度は全39講座を開講し、延べ1,599名の受講者がありました。全受講者のうち、修了基準を設けていない特別講座等を除いた受講者数は1,159名で、その内の1,074名が講座を修了しました。また、修了者の内763名(平成22年4月1日現在、参加率78%)が地域活動に参加しました。			
事業 環境 の 変 化	事業開始当初から現在までの変化	杉並区区民意向調査 社会貢献・社会参加活動 第37回(平成17年度) 6.3%、第38回(平成18年度) 4.3%、第39回(平成19年度) 5.2%、第40回(平成20年度) 5.9%、第41回(平成21年度) 4.3%、第42回(平成22年度) 5.2%			
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	平成18年度の開校以来、毎年定員を上回る受講申し込みがあり、区民の地域活動への参加意欲が伺えます。			
	今後の予測	今後も区民の地域活動への一層の参加意欲の高まりが予想されます。			
事業 の あり 方 点 検	(1)施策への貢献度は大きいか 貢献度 大(理由→)		左の理由または具体的内容		
	(2)①現在の事業費で成果を向上させることができるか ある程度できる(②↓)		地域貢献活動等を推進する上での環境整備として、第一に区民一人ひとりの活動意欲を如何に引き出すかが重要です。地域大学ではその意欲を学習という形で一歩実現に近づけることができます。		
	②成果向上のための方策 その他(具体的内容→)				
	(3)受益者負担の見直し余地は ある(具体的内容→)		区民一人ひとりの活動意欲を引き出し即戦力として地域で活動してもらうために、区独自資格を付与するなど講座内容をさらに充実します。また、NPO支援センターと連携して、地域大学修了生の活動を支援します。		
	(4)コストを下げる余地はあるか ある[その他](具体的内容→)		修了後の活動の報酬に応じた受講料設定について検討の余地はあります。		
		講座運営経費の見直しやNPO等との協働化を図ることで、一講座あたりのコストを削減できます。			
協働 等 点 検	(1)協働等は実現しているか 一部実現している	(2)協働等の相手 NPO・ボランティア・市民活動団体((3)へ)			
	(3)協働等の形態 協働[委託]	(4)協働等の今後のあり方 実施継続			
評価と課題		平成18年度以降毎年、講座数・受講者数・地域活動参加者数を着実に伸ばしてきました。また、平成21年度には区独自資格を付与するための講座を新たに開講し、その修了生は現在、スキル認定試験へ向けて現場実習を行っています。今後も更に地域活動の担い手を育成し、地域活動の支援を充実していくため、地域大学とNPO支援センターの役割を整理するとともに、事業所管課との連携を一層強化していく必要があります。			

改善・見直しの方向(中長期)	成果:	○ 増	● 現状維持	○ 減	コスト:	○ 増	● 現状維持	○ 減	
	(1)前年度の改革案の取り組み状況(22年度予算を削減または増額している場合、関連する新規事業がある場合にはその概要も明記)	平成21年度は、地域大学と事業所管課が連携して、講座修了者へのフォローアップ講座の実施や地域活動参加への支援を行いました。その結果、763名の方が地域活動に参加し、新たに2団体が設立し地域で活動を始めました。							
	(2)改革案の概要(いつまでに、どうするかたちに) ※事業のあり方点検欄を踏まえて記入	平成21年度に行ったNPO活動支援のあり方検討に基づき、すぎなみ地域大学とNPO支援センターが連携して、人材育成から地域活動まで一体的な支援を行っていきます。さらに22年度は、地域大学とNPO支援センターの役割を整理し、今後の地域大学の民間活力を活かした運営方法について統合も視野に検討します。							
	(3)改革案を実施するにあたっての阻害要因と克服方法								
23年度方針	(1)23年度予算見積の方向性	○ 大幅増	○ 増	● 増減なし	○ 減	○ 大幅減	○ 予算なし		
	(2)理由	講座運営経費の見直しやNPO団体等への委託化・協働化を推進していきます。							